

国保

# 来年度からの 県単位の「広域化」で

## 県試算 松戸市など29自治体で値上げ

高すぎる国保料、厳しい取り立てと保険証取り上げ、受診手遅れなど国保の深刻な実態の改善は切実です。

ところが、政府がすすめている国保財政の都道府県単位広域化は、相対的に所得の低い市町村を、所得の高い市町村に支えさせる仕組みで、国の責任放棄と言えるものです。

5月の県試算では、松戸市を含む29市町村で保険料が上がり、最大20.1%もの負担増です。保険料も、世帯や人数ごとに負担する「応益割」の比率を増やす「平準化」が狙われていますが、「応能負担」を中心にするべきです。

## 一般会計からの繰り入れに 県は圧力かけないで

多くの市町村は、保険料を抑えるために一般会計から繰り入れを行っていますが、県は、その解消・削減を求めています。現在の一人当たりの繰り入れ平均額は1万1千円余り。これがなくなれば、保険料が跳ね上がる可能性もあります。市町村の裁量に任されている一般会計からの繰り入れ金の削除方針は撤回させましょう。

# みなさんと力を合わせ 一歩、一歩、前進!

## 保育士給与の引き上げ実現 さらなる改善を要求

県が踏み切った保育士給与引き上げ補助金は、保育士不足打開への貴重な第一歩です。しかし、助成額は月2万円、このうち県の負担は半分(千葉市は4分の1)。残り半分は市町村負担を義務付けしています。保育士給与は全産業平均から

10万円も低く、さらなる改善へむけ、せめて東京都並み(月額4万4千円)に引き上げ、市町村の負担なしでも県は補助するべきです。



## 産廃処分場のボーリング調査求める 請願が全会一致で採択

君津市にある産業廃棄物処分場(新井総合)の増設計画に関わるボーリング調査を求める請願が全会一致で採択されました。同請願は地元の環境団体が提出していたもので、自民、公明が採択せず「継続審査」にしました。日本共産党は現

地調査や住民との懇談を重ね、議会できまりました。同処分場は、水道水や農業用水の源流域にあり、水を守ろう、との住民らのねばり強い取り組みが議会を動かしました。

## 全国最低クラスの教育予算増を 暑い! エアコンなし、定時制夜間給食も廃止



県が給食を廃止。生徒の手には夕食代わりのお菓子。「栄養不足」と胸を痛める学校関係者の声が...



朝から教室は32度で湿度も高い。一台ある扇風機からは熱風が…。7月14日みわ県議が高校訪問

## 災害から命を守る 被災地熊本へ 5月10日~12日



被害が深刻な益城町や阿蘇鉄道から教訓やご苦労を伺いました。



崩落した熊本城で

## 「黒塗り」行政を 厳しくたす 残土・再生土・産廃



異臭、産廃などの環境被害は深刻。住民らとともに県に実態を訴える、みわ県議(青い防災服姿)



7月、再生土埋立の県交渉(約40人)で、県の回答書は黒塗り。「なぜ隠す」と県を質す、みわ県議

## 長時間労働 カローシ根絶 安心して働ける社会



残業代ゼロ法案撤回を訴える、うつの市議、浦野真さん、みわ県議。



5月1日松戸メーデー、右から高木市議、山口市議、みわ県議、平田市議ら。

## 高齢者などが渡り切れない 歩行者青信号の時間延長を 人に優しい街へ

署名が各地でとりくまれ、5月に八ヶ崎から3953筆の署名を市長に提出しています。



走れ! コミュニティーバス



五香消防署前の歩行者用青信号の時間延長が実現。住民から喜ばれました。

## 介護・医療... 社会保障の充実



団地居住者と地域包括支援センターへ。高橋市議、みわ県議ら



食事、入浴など、独居高齢者の状況を伺う、みわ県議。

# 日本共産党 みわ由美県議

いつも住民とともに願い実現へ